

(3) 防災・福祉・環境保全

—安心、安全、健康によるくらしやすいまちづくり—

●背景●

- ・阪神淡路大震災などの自然災害や都市災害などの発生により、防災への関心が高まっています。
- ・空き巣や車上ねらいなどの犯罪が増加傾向にあり、地域防犯への要望が高まっています。
- ・健康などに対する関心が高まり、体を動かしたり、様々な活動を通じた健康づくりの機会が求められています。
- ・高齢者世帯が増加している中で、高齢者自身や家族が安心してくらし得る福祉サービス、生活支援サービスへの需要が高まっています。
- ・泉区面積の半分を市街化調整区域に指定していることで、農地や樹林地などの自然的環境が多く残っています。また境川や和泉川などの4つの河川や湧水、井戸など、豊富な水資源に恵まれています。
- ・市街化調整区域などでは、ごみの不法投棄や耕作放棄地の増加などの問題があります。
- ・区内には大規模な公園や区内外の人々が憩うような広場が不足しています。
- ・地球温暖化などの環境問題への対応として、自然的環境の保全や緑化促進とともに、環境負荷の少ないまちづくりや資源循環型社会*システムの実現が求められています。
- ・水とみどりの豊かな景観を形成していますが、樹林地や農地の荒廃と開発などにより失われつつあります。また、区内には富士山が美しく見える眺望点があります。

◎基本的な考え方◎

子ども、高齢者、障害児・者、外国人など区民誰もが、安心して安全に、また健康的にくらせるように、自然的環境を保全しつつ、くらしやすさを高めたまちづくりを進めます。

1) 防災、防犯

ア 道路や街路樹の整備により、避難路や延焼遮断帯*の確保を図るとともに、一時的な避難場所となる公園などのオープンスペース*の確保を進めます。また、市街地における幹線道路*や公園などの都市整備を行なう際には、犯罪が起こりにくい環境づくりに向け、街路・防犯灯の設置や人の目が届きやすいことなどに配慮します。

イ 延焼防止や建物倒壊の被害を抑える役割を果たす、塀の生け垣化や建築物の不燃化、耐震化などを進めます。また、日頃から、危険な場所などの情報を、地域の中で共有化するなど、地域全体の協力体制づくりを進める必要があります。

ウ 水害を回避するための河川改修や遊水地*の整備を進めます。また、総合的な治水対策として、流域内の保水性を高めるための自然的土地利用の保全や雨水貯留浸透施設*の整備などを進めます。

エ 災害応急用井戸*として指定されている井戸水や湧水を、地域資源として保全するとともに、災害時に生活用水（飲用以外）として有効活用できるよう、日頃から管理を行います。また河川による消防水利*の確保を進めます。

オ 農地や樹林地などの人の目が届きにくい場所では、防災、防犯の視点から、ごみの不法投棄などが出来ない環境づくりを進めます。

2) 福祉、健康

カ 区民が気軽にスポーツや文化活動、市民交流などの活動ができる公園や広場の整備を進めるとともに、文化・教育施設などの整備を検討します。また、既存の公共施設などを有効活用した区民活動の場づくりを進めます。

キ 中田・並木谷地区と下和泉地区では、多様な農体験や農産物直売の促進、農の景観づくりなど、農業や農地の魅力を区民に提供する新しい農業施策の展開を検討するとともに、区民が土や作物にふれることが出来るレクリエーションや地域交流、教育の場づくりを進めます。

ク 高齢者や障害児・者、そしてその家族など区民誰もが安心してくらせるように、医療・福祉サービスの充実に向けて、関係機関及び団体などの連携を図るとともに、必要な施設の整備を進めます。

ケ より多くの区民が自立的に生活できるように、多くの人が集まる施設や公共交通機関、歩行者空間、道路などでは、安全で快適に移動できるバリアフリー*化を進めます。

3) 環境保全

コ 区民が自然とふれ合えるように、水辺や樹林地、農地など自然的環境の保全を進めます。また、自然的環境を区民の環境学習の場として活用します。

サ 境川や和泉川、阿久和川などの河川では、周辺の景観や水辺の生態系などの周辺環境と調和を図るとともに、親水護岸*や散策路、区民が楽しむ水辺空間など、親水性を高めた河川整備を進めます。また湧水や井戸などの貴重な水資源についても、保全・活用を進めます。

シ 緑地や樹林地などは、土地所有者の協力を得ながら、緑地保全地区*や市民の森*、緑地保存地区*、公園などにより保全を図ります。また、区民の散策や憩いの場として、様々な自然体験を通じた環境学習の場として活用を図ります。

ス まとまりのある優良農地である農業専用地区*や農業振興地域*内の農用地の保全と整備を進めます。また、市街地の農地について生産緑地地区*の指定を促進します。さらに、農産物の生産において、環境負荷の少ない環境保全型農業の振興を推進します。

セ 環境に配慮したくらしづくりを進めるために、生ごみの堆肥化や農産物の購買など、区民と農との地域循環システム*の形成やごみの減量化に向けた取り組みを進めます。

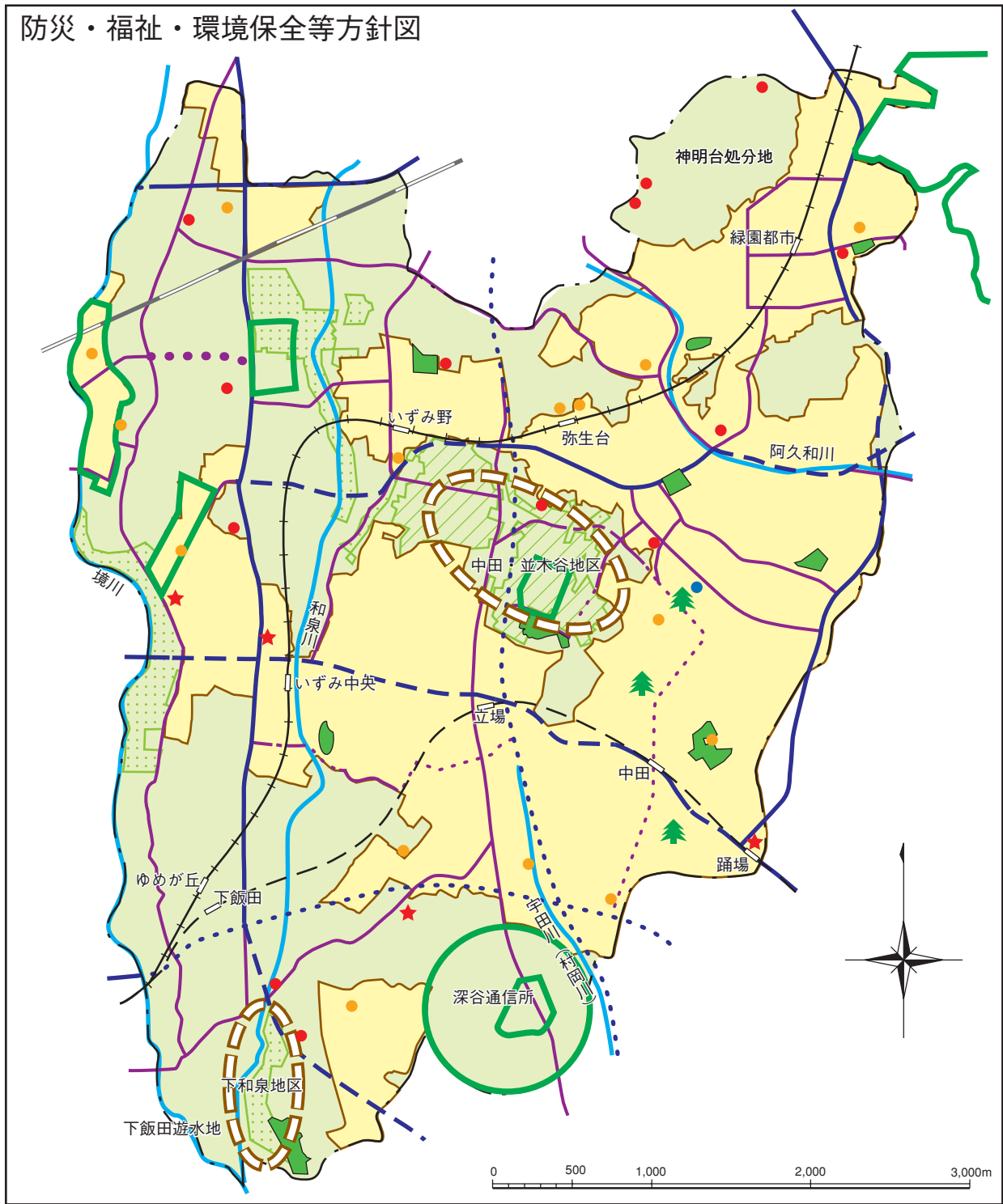
ソ 開発事業などの計画立案にあたっては、環境への配慮を促し、環境負荷の少ないまちづくりを進めます。






















4) 景観

タ 周囲の水やみどりと一体になった、泉区らしい田園景観の保全を図ります。

チ 各所で望める富士山への美しい眺望を活かした公園整備などのまちづくりを進めます。

防災・福祉・環境保全等方針図



- | | | | | | |
|---|-----------|---|-----------------------------|---|--------------|
|  | 農の拠点 |  | 市街化区域
(みどりを創出・活用するゾーン) |  | 幹線道路 (整備済) |
|  | ふれあいの樹林 |  | 市街化調整区域
(みどりを維持・保全するゾーン) |  | 幹線道路 (事業中) |
|  | 地区公園・近隣公園 |  | 農業専用地区 |  | 幹線道路 (計画) |
|  | 地域ケアプラザ |  | 農業振興地域農用地区域 |  | 地区幹線道路 (整備済) |
|  | 老人福祉センター |  | 広域避難場所 |  | 地区幹線道路 (事業中) |
|  | 老人福祉施設 |  | 鉄道 |  | 地区幹線道路 (計画) |
|  | 保育園 |  | 河川 |  | 地区幹線道路 (構想) |